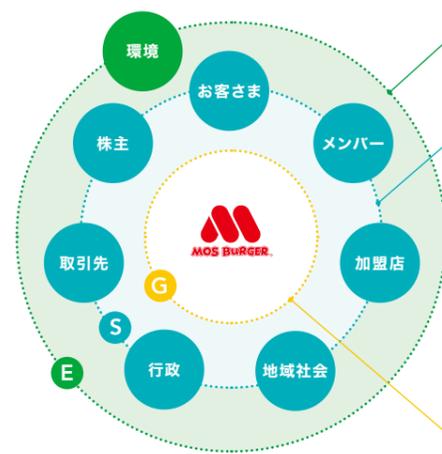


モスグループの ESG

モスグループは、ステークホルダーの皆さまに支えられながら、ともに事業を展開しています。これからも、経営理念「人間貢献・社会貢献」を根拠としながら企業価値を向上させるとともに、事業を通じた社会課題の解決を目指していきます。



E nvironment

環境 P33
持続可能な社会作りに貢献します

S ocial

お客さま P35
HDCを通じてお客さまの喜びを生み出します

メンバー P37
価値観を共有して共に成長します

加盟店 P39
物心両面での満足を提供します

地域社会 P41
地域になくてはならない存在になります

行政 P41
公正で透明な関係を築きます

取引先 P43
公平・公正な取引で、相互に発展します

株主 P44
中長期的な企業価値と株主価値を向上させます

G overnance

ガバナンス P45
法令を遵守し、良識ある行動をします



1 2 モスバーガーHATAKEミーティング

野菜にこだわるモスと協力農家が理念の共有を図りながら、互いに学び合うことを目的とした「モスバーガーHATAKEミーティング」を2012年より開催しています。写真は2019年千葉大会の様子で、全国各地の協力農家さん約100名が参加し、実りある交流会となりました。



3 4 子育てママのファンの集い

モスバーガーを展開する株式会社モスフードサービスとミスタードーナツを展開する株式会社ダスキンは、2019年7月、「MOSDO!」1号店のある広島県にて、お客さまと両社長とのミーティング「子育てママのファンの集い」を共同開催しました。両ブランドにとっても重要な顧客層である子育て中の女性にお集まりいただき、たくさんの貴重なご意見をいただきました。



環境とともに

省エネルギーの推進や廃棄物の適正な処理などの環境活動に取り組むとともに、モスグループのメンバーへの環境教育を実践し、持続可能な循環型社会の実現に向けて行動し続けています。



省エネルギーの取り組み

お客さまにとっての心地良さや働くメンバーの労働環境を考慮しながら、エネルギーを効率的に使用することが、モスの目指す省エネ活動です。店舗向け教育ツール※や「省エネ運用ガイド」を発行することで、エネルギー使用量の把握や設備機器類の適正な維持管理による省エネ意識の向上を図っています。

また、「グリーンカーテンコンテスト」を開催し、店舗メンバーが省エネ活動とお客さまとのコミュニケーションを促進しています。さらに各店舗による環境好事例を情報共有することで、チェーン全体の省エネルギーの促進を図っています。

※ 加盟店を含む全店のキャストを対象とした教育ツール。2019年度は「MSR通信」(MSRは「モスのCSR」を表す造語)、2020年度は「SDGs通信」として、社会とモス店舗との関わりをわかりやすく解説しています。

プラスチック削減の取り組み



モスバーガーは地球温暖化の原因の一つといわれている「石油資源の使用」をできるだけ減らすため、従来から実施してきたプラスチック製容器包装類の削減に継続して取り組んでいます。現在、社会課題となっているお持ち帰り用のレジ袋についても、すでに2006年より石油系プラスチック素材の製品を廃止し、紙バッグや植物由来のバイオマスプラスチック原料90%以上のポリ袋に変更しています。これは2020年7月から全国一律で実施されるプラスチック製買物袋の有料化制度において、環境配慮型製品として対象外に位置づけられています。

また、環境省が展開する「プラスチック・スマート」キャンペーンに参加しているほか、農林水産省による食品産業事業者の「プラスチック資源循環アクション宣言」に賛同し、情報開示しています。



紙バッグの使用を周知するポスター

エコマーク「飲食店」の認定



国内モスバーガー及びモスカフェ全店は、公益財団法人日本環境協会が制定するエコマーク商品類型No.505「飲食店」において、2017年10月20日にエコマークの認定を受けました。

エコマークの「飲食店」認定基準は、6つの評価カテゴリーに分けられ、省エネ・節水などの基本的な環境対策に加えて、食材の環境配慮、食品ロス削減に向けた食べ残しを減らすための啓発や運動など、消費者の理解を深める取り組みを評価しています。モスバーガーでは、6つの評価カテゴリーすべての認定を受けています。

エコマークに認定された内容は、モスがこれまで培ってきた活動そのものです。今後も「ちきゅうにやさしい」店舗運営をチェーン全体で推進していきます。

森の町内会「間伐に寄与する紙」/グリーン電力の活用



モスでは生物多様性の保全を目的に、環境NPO「オフィス町内会」の活動を支援しています。森の町内会の「間伐に寄与する紙」を購入し、さまざまな印刷物に使用することで、間伐材の有効利用の促進や健全な森林づくりに貢献しています。

また、「風力」「太陽光」「中小水力」「バイオマス」「地熱」など、温室効果ガスや有害ガスの排出が少なく、環境負荷の低い「グリーン電力」を購入しています。グリーン電力は、社外で開催する株主総会や冊子の印刷で使用する電力をオフセット(代替)する方法を活用し、再生可能エネルギーの普及に貢献しています。



グリーン電力証書の掲示



モスバーガー店舗のグリーンカーテン。左から西脇店[兵庫県]、八千代中央店[千葉県]、佐世保広田店[長崎県]。



環境に関するその他の取り組みはWEBサイトをご覧ください。

その他の取り組み

- モスグループ環境方針
- グリーン調達ガイドライン
- エコリーフ環境ラベル
- 配送時の環境配慮
- 3R活動

環境についてのESGデータはこちらをご覧ください。

廃棄物の発生抑制とリサイクル

モスバーガーは、創業当初からの「アフターオーダー方式」やリユース食器の使用など、ごみの出にくい店舗運営を実践しています。店舗から排出される廃食油は、飼料などへのリサイクルも進んでいます。モス本社では「セカンドハーベスト・ジャパン(認)※」によるフードバンク活動を食品サポーターとして支援しており、品質に問題はないものの廃棄せざるを得ない食材を無償提供することで、食品ロスの発生を抑制することにつながっています。

※ 日本で初めて2002年に法人化されたフードバンク。安全性が保証された食料を、各種福祉施設や生活困窮者に提供する活動を展開しています。



「廃食油のリサイクル」の様子